



すぎなみ

Jukuseru? TIMES' 18

高円寺コース
もっと高円“人”

第3号

平成30年10月31日発行

大人“熟”してる？

2回目の高円寺コースは、残念ながらお休みされた2名を除く33名の皆様が参加されました。また、懇親会にも27名+高円ジャー7名の34名が参加し親睦を深めました。いい雰囲気になってきました。(文責:鴨下)



第2回 (平成30年10月10日)

高円寺のコミュニティスペースの実践①まちのシェアスペース「BOOK CAFE DINERイココチ」@東高円寺 ゲスト:蔵下博史さん

19:00~19:05

オープニング ~朝枝さんより大人塾連の活動の紹介

①すぎなみフェスタに工作ブースを出展します。ふらっと見に来てください。【日時:11/3(土)10時~・場所:桃井原っぱ公園(桃井3-8-1)】②大人塾連主催講座(すぎなみソーシャルデザインゼミ1「これからの学校をデザインする」)の参加者を募集しています。【日時:11/10(土)14時~16時30分・場所:細田工務店・参加費千円】

19:05~20:07

イココチの実践



こちらのロゴは、お客さんとの会話の中から作成をお願いしたとか。素敵ですね。

Q イココチはどこにありますか？

丸ノ内線の東高円寺駅の近くにあります。青梅街道沿いのセブンイレブンを右折するとすぐです。

Q どんなお店ですか？

シェアをコンセプトとしたカフェです。壁をギャラリーとして貸したり、写真教室、ミュージックナイト、フランス語の教室の会場としても使われています。(広さは15人入るといっばいになるくらいです)

Q お店を始めたきっかけは？

10年前にお店を始めるにあたって、何かやりたいことがはっきりとしていたわけではなく、場所を見つけたことから始まったイココチ。蔵下さんが以前に住んだリビングシェアと同じ雰囲気があったことがお店を決めるきっかけになったとか。

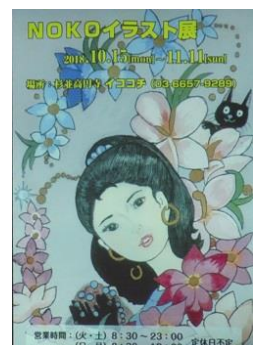
お店を準備しているとき、「ここに絵を飾りたい」と言ってお店にやってきた外国人と一緒にピクチャーレールを買ってきて設置し飾ったのが、今のギャラリーCAFÉのカタチにつながったそうです。今では、お店企画のポストカード展に、全国から作品が集まります。作家さんがSNSで発信し、地方から見にいらっしゃる方も。他にも作家さんの作品の展示販売もされていますが、展示依頼は作家さんの知り合いなど人づてに連絡が来るそうです。



場所を設けると、何かをやりたい人が集まってくるのでは。お店のソフトはお客さんが持ってきてくれるものという認識に変わりつつあります。

店内の本は、東高円寺に本屋がなくなったことから本を置くことにした等、いろいろな人との出会いや、街の変化から様々な意見を取り入れながら続いてきたイココチ、12月にはポストカード展があります。見に行かれては

いかがでしょうか。蔵下さん、ありがとうございました。



作家さんの案内チラシ

Q イココチを使用する際の条件はありますか？

- シェアというコンセプトなので、対価交換でありたい。イココチでやりたいというならぜひやってほしいし、話の流れでワンドリンクがあればそれでいいという考え。時間もやりたい人の思いに優先的に合わせていきたいので相談してほしい。
- レンタル料は HP にも出ていますが、決めすぎずに使いたい人と相談しながら決めています。
- 自分自身がフィールドプレイヤーになっていたいのか。中心になりたいのか、端っこにいたいのか、サポートする立場になりたいのか自分の立ち位置を意識したほうが良いかと思えます。

20:10~20:55 アルコイリスの実践

川上さんは、和光市の委託事業を受託しコミュニティカフェ「アルコイリス」を2014年にオープンされました。委託事業が終了してからも新しい事業コンテンツでカフェを運営しています。

アルコイリスの略歴

2013.10	(一社)地域デザインプラントホーム設立
2013.11	和光市まちづくりコミュニティカフェ委託事業を受託
2014.3	アルコイリスカフェオープン(スタッフ5名)
2014.10	和光市からの委託事業終了
2015.3	「大人の秘密基地arcoiris」へ名称変更・営業時間変更
2016.1	いろいろあって現スタッフ2名でリスタート
2016.5	現在の事業コンテンツが確立
2018.5	スペイン風バルと市民活動の店 大人の秘密基地arcoirisへ名称変更・夜のバル営業稼働 ~現在に至る

アルコイリスの経営方針

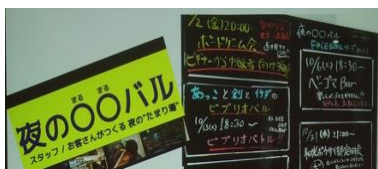
価値観を語り合う「ソーシャル・イベント事業」
イベント等で出会った人と展開する市民活動共同開催・支援事業
飲食事業(カフェ&バー/パーティー)
レンタルスペース事業(スペース&BOX)

アルコイリスの4つのメイン・コンテンツ

- ① ランチ&カフェ・バー
ランチ:11:30-15:30 パール:18:00-23:00
スペース/席/個室/イベント
地元産食材と地元産材料を使った食事の提供
- ② レンタルスペース&BOX
●スペースレンタル「占領」
キッチンホール/空室/レンタル(18:00-22:00)
●レンタルBOX「木箱部屋」
BOXの月単位でのレンタル(契約あり)

- ③ ソーシャル・イベント
学びと対話をベースに、参加者の価値観や考えを語り合うイベントの展開
顔(面談)の見える人間関係の構築機会
⇒新たな活動を始める「仲間」の獲得
- ④ 市民活動・地域活動支援
イベント等でつながった仲間と生み出す新たな地域活動の共同開催・支援
生まれた人間関係から活動組織を樹立
⇒中堅世代を中心とした市民活動を展開・支援

お店では、哲学CAFÉ、ドキュメンタリー映画上映会、読書会、子どものための哲学対話などのイベントを開催したり、お客さんが作る夜の“たまり場”「夜の〇〇バル」(ベーゴマバル、昔の携帯バル etc.) を展開されています。参加者が新たな場づくりを始める流れも現れています。自分たちのやりたいうことが場を作る、気軽に始められる空気感が心地よさそうですね。



多様な“たまり場”が花開く仕組み~

- 夜の〇〇バルの開き方~■
- ①日時・内容をアルコのスタッフに相談
⇒店内の専用掲示板に名称・日時・内容・主催者名を記入
- ②夜の〇〇バルのページ内でイベント作成(シェア大歓迎)
主催者が望めばFBページ編集者に任命します
- ③あとは当日を迎えるだけ。一期一会の出会いをお楽しみください。

場づくりのヒントに!

20:55~21:05

クロージング~事務局より次回の説明と増田さんが配布資料「高円寺カレンダー」の紹介をしました。最後に懇親会幹事の山崎さんから会の開催案内がありました。



受講生意見・感想 (抜粋)

●「イココチ」の蔵下さんが話された「場所と思いだけ」でなく継続のプロセスが大切で、いらした方とコミュニケーションを図るといった言葉がとても有意義でした。●具体的な事例を聞いてイメージが膨らんだ。「ソフトのたまり場」という言葉が印象的。繋がりの輪を広げようとする継続性が必要と思うがそうすると間借りでは難しいのかなと思った。●カフェバーの経営は、やはり大変なんだなと感じました。既存のお店で協力していただけることが望ましいと思いました。●以外な展開で面白かったです。「ソフトコンテンツはお客さんが持ってくる」よかったです。●オーストラリアのワーホリでのリビングシェアのお話をもっと伺ってみたいかったです。たまり場での「立ち位置」ちょっと考えてみます。●最初に場所があってスタートしたという「鶏が先か卵が先か」的な感じが良いなあって思いました。蔵下さんと作家さんが対面式でイベントを形作っていくのも蔵下さんの人となりを見るにつけ納得できました。●イココチさんのシェアというコンセプトはとっても共感。哲学CAFÉの考え方も面白かったです!なかなか話題がはずまないときにパクらせてもらっちゃいます。楽しみながら残りの人生過ごしていきたいと当たり前のことを考えました。●展示品を媒体とする、SNSとかでなくて、人づてで拡がっていくことなどが参考になりました。●川上さんの話が印象的でした。イベントをすると参加した方だけでなくふらっと立ち寄った方も参加できる。また、いろんな人のアイデアでいろんな人が盛り上げていく。子どもにもいい居場所だと感じました。

★次回のお知らせ★

日時:平成30年11月7日(水)
会場:高円寺障害者交流館
内容:現代版私設公民館=Co-Minkanの挑戦
ゲスト:横山太郎(Co-Minkan 実行委員会共同代表)